

おとなも子どもも、  
こんな学校に  
行きたかった！

監督：オオタ ヴィン

「いただきます」シリーズ

ナレーション  
吉岡秀隆

エンディングテーマ  
ザ・ブルーハーツ

# 夢みる小学校

「自分のままでいいんだよ」

ありのままの自分でいられる、子どもファーストな学校とは？

わくわくがとまらない 希望あふれる”ミライの教育ドキュメンタリー”

出演：堀 真一郎、茂木 健一郎、尾木 直樹、辻 信一、高橋 源一郎 ほか

文部科学省選定

家庭向き 令和3年12月20日

主催：特定非営利活動法人子どもネットワーク可部 後援：広島市教育委員会

2023年2月26日(日) 映画上映会

安佐北区総合福祉センター6階 ①10:30～ ②13:30～

事前申し込みが必要です・詳しくは裏面をご覧ください



## 「学校」はこんなに楽しい場所でした。

激動のAI時代に対応するため、2020年度から学習指導要領が、「アクティブラーニング(探求学習)」に大きく舵を切り、日本の公教育が揺れています。30年前から「体験学習」を実践している先進的な学校があります。宿題がない、テストがない、「先生」がない、「きのくに子どもの村学園」です。この学校のスローガンは、「まず子どもをしあわせにしよう。すべてはそのあとに続く」。60年以上成績通知表がない「総合学習」を続ける伊那市立伊那小学校。校則ゼロ、定期テストをやめた、世田谷区立桜丘中学校の西郷孝彦前校長。本作には、子どもファーストな3つの学校が登場します。

ナレーションは、ドラマ「北の国から」の名優 吉岡秀隆。エンディングテーマは、ザ・ブルーハーツの「夢」。全国1000箇所で開催された映画「いただきます」オオタヴィン監督が「教育」をテーマにエモーショナルな映像で描きます。わくわくするシーンの連続、童心に帰ったような初々しい感動。「ミライの教育」を探る 感涙のドキュメンタリーです。

予告編見てね!



ナレーション  
吉岡秀隆



エンディングテーマ  
ザ・ブルーハーツ



あなたの町でも  
「夢みる小学校」を上映  
しませんか?  
お申し込みは、  
まほろばスタジオ▶



## 映画出演者コメント

子どもも楽しい、  
教師も楽しい。  
体験学習を楽しみながら  
「考えるチカラ」  
が身につくのです。

体験学習は、前頭葉を発達させ、非認知能力を高め、しなやかな脳のネットワークを作ります。

この映画は、「教育の本質」をみせてくれます。「子どもファーストの学校」の姿を、みてください。

意味のない校則は子どもの考える力を奪うので無くしました。公立学校も、実は、かなり自由なんだよね。



堀 真一郎

(きのくに子どもの村学園学園長)



茂木 健一郎

(脳科学者)



尾木 直樹

(教育評論家)



西郷 孝彦

(世田谷区立桜丘中学校 元校長)

## 2023年2月26日(日)「夢みる小学校」上映会

★会場：安佐北区総合福祉センター6階  
広島市安佐北区可部

★上映時間 ①10:30~②13:30~

★入場料金：一般 1200円

会員及び学生(中・高・大) 1000円

小学生以下無料

★必ずメールまたは電話でお申し込みの上右の口座に入金ください

★申し込み先

主催 特定非営利活動法人子どもネットワーク可部

メール konetkabe@ybb.ne.jp

電話 082-815-1530

振込口座

広島銀行可部支店 口座番号 1870454

特定非営利活動法人子どもネットワーク可部